

ANNUAL PROGRAM PROGRESS REPORT

2016

モンゴル バヤン・ウルギー地域開発プログラム
BAYAN OLGII, MONGOLIA

ご支援により、バヤン・ウルギー地域の子どもたちの
生活が改善しています

“ バヤン・ウルギー地域の子どもたちをご支援くださり、心より感謝申し上げます。今年は保健衛生の分野で、最も大きな成果がありました。子どもたちは衛生的な環境が病気の予防につながることを学びました。また、母親と子どもを対象とした研修が家庭での健康管理に役立っています。一方で、地域の最大の課題は子どもの保護です。子どもたちが家庭でも地域の中でも安心して安全に暮らすことができ、自分たちの権利を理解し、権利を守る力を身につけていくために、必要な取り組みを行っています。バヤン・ウルギー地域開発プログラムと地域の住民を代表して、子どもたちに明るい未来をもたらすための働きを支えて下さっている皆さまに、今一度お礼申し上げます。 ”



バヤン・ウルギー地域開発プログラム マネージャー

ボラトベック・ダウレットカン

2016年のバヤン・ウルギー地域での主な成果

ご支援により、バヤン・ウルギー地域の子どもたちの生活に多くの変化をもたらされました

健康状態が改善しました

子どもたちが健康に過ごす方法を学んでいます。2,500人以上の子どもたちが手洗いや口腔ケアなど、病気の予防に役立つ研修を受けました。

きれいなトイレが利用できるようになりました。学校の校舎に10基のトイレが設置され、2,000人の生徒と140人以上の教師がきれいなトイレを利用できるようになりました。

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちが災害時の対応について学びました。約620の家族と70人以上の教師が、寒雪害などの災害時の対応についての研修を受け、学んだ知識を子どもたちに伝えました

冬でも暖かく過ごせる住居が与えられました。ホームレスだった28世帯にゲル（伝統的なテント状の住居）が提供されました。これらの世帯の60人以上の子どもたちは、冬の間も暖かく快適に暮らせるようになりました。

教育を受けました

子どもたちがより多くの本を読んでいます。地域の図書館に子ども図書室が新設されました。これまでに780人以上の子どもたちが図書室を利用し、1,000人以上が図書館の読書キャンペーンに参加しました。

子どもたちの声が反映されています。40人の大人と50人の子どもで構成された住民グループが、優先的に改善すべき学校や地域の課題を選定し、改善の必要性を行政に積極的に訴えています。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちが自信を持って意見を述べる事ができています。150人以上の生徒の提案が県知事に届き、子どもたちの意見を反映した教育や保健の分野の対応が速やかに実施されました。

10代の若者がお互いの知識を共有しています。約670人の10代の若者が、読み書きや子どもの権利、お金の管理などの研修を受けました。その後学んだ知識を仲間に加え、共有しています。



家庭訪問をし、健康管理に関する指導や健康状態の確認を行い、地域の人々の健康改善に取り組んでいます。

スncールさん
(ソーシャルワーカー)



友だちと一緒に子どもの権利について学びました。また、児童虐待について誰に相談すればよいかわかりました。

エルケジャンちゃん(17歳、中央のピンク色の洋服を着た女の子)



以前はひとつの机に3人で座っていましたが、イスや机が壊れていて、制服が引っかかり破れることもありましたが、でも今はイスも机も新しくなり、楽しく快適に勉強しています。

グルバキットちゃん(16歳)



ワールド・ビジョンの支援によって、地域住民による農業ビジネスを始めることができました。50世帯が参加し、ジャガイモやキュウリ、そのほかいろいろな種類の野菜を育て、たくさんの収穫を得ています。

サウレットさん(農業ビジネスグループのリーダー)

健康を手にした子どもたち

「この学校の生徒たちは、以前はよく病気になっていました」と語るのは、マイラグル先生です。「きちんと手を洗う習慣がなかったので、すぐに感染症が流行しました。体調が悪いことが多いので、子どもたちの学校の成績も思わしくありませんでした。

そこで学校では、地域の保健センターと連携して子どもたちを対象に衛生研修を実施し、病気予防のために手洗いが重要だということを教えました。それからは子どもたちが清潔な手で学校に来るようになりました。

この研修は大きな成果を上げました。今では、子どもたちはきちんと手を洗うようになり、病気も減り、集中して勉強に取り組むことができます。これからも健康を保ち、学校でしっかり勉強し、良い仕事について、自立した生活を送ってほしいと思います。」



学校で手洗いの研修に参加する子どもたち

お問合せ先
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
電話: 03-5334-5351 (平日9:30 - 17:00)
e-mail: dservice@worldvision.or.jp
ホームページ: www.worldvision.jp

プログラム番号: MOG-184842






モンゴル バヤン・ウルギー地域開発プログラム (MOG-184842)
2015年度 (2014年10月1日-2015年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	57,135,944
前期からの繰越額	976,799
プログラム支援額合計	58,112,743
プログラム支出額	
保健衛生プロジェクト	12,339,221 ●
教育プロジェクト	13,039,453 ●
経済開発プロジェクト	10,776,593 ●
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	21,489,480 ●
プログラム支出額合計	57,644,747
次期繰越額	467,996

活動内容

-  **保健衛生プロジェクト**
 - ・ 地域医療従事者への研修
 - ・ 水衛生についての啓発教育
 - ・ 衛生設備の整備
-  **教育プロジェクト**
 - ・ 子どもの読み書き能力向上のための小学校・幼稚園教員を対象とした研修
 - ・ 読書室の設置
 - ・ 障がい児支援
 - ・ 地域の子ども保護委員会を対象とした研修
-  **経済開発プロジェクト**
 - ・ 起業・収入向上支援
 - ・ 寒冷地における防災対策活動
 - ・ 貧困家庭への家屋建設支援
- スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト**
 - ・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
 - ・ チャイルドの定期的なモニタリング
 - ・ 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
 - ・ 子どもの健康や保護等に関する啓発イベントの開催